

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		東京都立浅草高等学校温水プール区民開放				所管	教育委員会 青少年・スポーツ課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名			
	長期総合計画体系	[基本目標]					事業の開始・終了年度	
		[小 柱]					[事業開始] 平成 1 8 年度	
		[施 策]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	東京都立浅草高等学校温水プール区民開放運営要綱			
	事業対象	一般区民						
	事業目的	区民の生涯スポーツ振興並びに体力の向上を図り、心身の健全な発達に寄与する。						
	事業内容	区民が身近に運動できる施設として、東京都立浅草高等学校の温水プールを借上げ、学校の授業等に支障がない範囲で、区民に開放する。						
委託の有無	一部委託		委託内容	受付・清掃業務、ろ過点検、ボイラー及び赤外線保守点検、プール槽清掃委託、機械警備切り分け作業委託				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	開館日数 (日)		120	75	110	110	
	成果指標	利用者数 (人)		2,500	1,549	2,021	2,033	
	決算額 (単位：千円)				11,330	16,031	16,814	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			1,800	2,003	2,130	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			8,549	12,242	12,749	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			2,781	3,789	4,066	
		総経費			13,130	18,034	18,945	
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			621	777	810	
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0			
一般財源 (区負担額)			12,509	17,257	18,135			
前年度から改善した事項		ホームページや広報、町会回覧等を活用し集客数の増加を図るとともに、利用者の方に快適に施設を利用してもらうために工夫した運営等を行なった。						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	区内にあるプール施設数は少なく、地域に身近なスポーツ施設として設置は必要である。					
	効率性	2	プール設備の保守点検等は専門的であるため業者委託とし、また管理運営業務についても委託としている。その他運営にかかる経費は毎年見直し削減に努めているが、一定限度の限界がある。					
	手段の適切性	3	東京都の施設であるため、都との調整事項については区が行なっている。その他プールの管理運営・保守にかかる部分については委託しており、最小限のコストで運営できている。					
	目的達成度	2	目標とする利用者数には届いておらず、広報等の周知方法の改善が必要である。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
リピーターも多く、数少ない区内のスポーツ施設であることから、多くの人が参加できるよう水泳教室の内容を見直したり、町会回覧や公共施設でのチラシの設置などの周知活動の改善を行うとともに、スポーツひろばなどの参加者に直接PRを行ない新たな参加者の拡大を目指し区民開放を続けていく。						改善		